### 令和7年度 強度行動障害支援者養成 <基礎>研修 ワークシート

※ワークシートは演習で使用しますので、片面印刷してください。

WS①:話し合い記録メモ
WS①:行動チェックシート (アセスメント演習)
WS②:行動チェックシート (氷山演習用)
WS③: 氷山モデルシート
WS④:特性確認シート(氷山演習用)
WS⑤:環境確認シート(氷山演習用)
WS⑥: 氷山モデルシート(グループ用) <sup>当日配布のため</sup> 資料なし
WS⑦:強み確認シート (氷山演習用)
WS®:外出の支援手順書
WS⑨:外出の支援手順書(グループ用) <sup>当日配布のため</sup> 資料なし
観察者記録シート

$\Box$	<b>カミ</b> ル	- <b>F</b> (0)	: グ	ループ用
• ) —	ソン	$-\mathbf{r}(\mathbf{U})$		ルーノm

						1 🐷	. ) //	> /IJ
			話し合い記録	メモ				
演	習	名	困っていることの体験	グル	レープ名			
1. この渡	智	の中で感	じた強度行動障害の状態を示す。	人たちの	困難			
2. この濱	智	で体験した	たこと以外にもこんな困難があるの	のではない	いかと思	ったこ	٤	
3. その作	也グ	ループの	中で話されたことがあれば					
I								

行動	<b>ラチェックシート(フ</b>	アセスメント演習用)		ワークシート①
		例	✓	本人の具体的な行動
		ア: 視線が合わない	<b>√</b>	ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
社	人や集団との関係に難 しさがある	イ: 人との関わりが一方的であることが多い		
		ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する		
会性		エ: 周囲に合わせて行動できない	✓	ヘルパーを置き去りにして一人で走って行く
	状況の理解が難しい	オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓	  周囲の安全を気にしている様子がない
		カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓	
		キ: 言葉で指示をしても行動できない	<b>√</b>	ヘルパーの声かけだけでは次の行動に移れない
	理解が難しい	ク: 言葉で指示されたことと違うことをする	✓	ヘルパーが終わりと言ってもやめられない
٦		ケ: 相手の言葉をそのまま繰り返す(エコラリア)	<b>√</b>	( )
ミュ		コ: 行動や仕草などで自分の気持ちを現わす	<b>√</b>	公園の柵や水道を見ると即行動に移す
ケ	発信が難しい	サ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
シ		言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えること シ: ができない		
ョン		ス: やりとりがかみ合わない		
	やりとりが難しい	セ: やりとりが続かない	<b>√</b>	へルパーの声かけにはエコラリアで答えるだけ
		ソ: 唐突に話し始めたり、黙り込むことがある		
		タ: おることがないときにウロウロしている、じっとしてい る		
	自分で予定を立てること が難しい	チ: 自分から動くことができない	<b>√</b>	柵につかまり揺れる、水遊びなどを自分でやめて次の活動に 移ることができない
		ツ: 予定の変更に混乱することが多い		
10		テ: 自分のルールを変えると混乱することが多い		
想像	変化への対応が難しい	ト: 日課が変更されると混乱することが多い		
力		ナ: 活動を途中でやめたり、変更する <i>こと</i> ができない	<b>√</b>	( )
	14m o + + + +	ニ: 特定の物などへのこだわりや執着がある	<b>√</b>	水へのこだわりがある
	物の一部に対する強い興味	自分の興味があるもの以外に関心を示すことが ヌ: できない		
		細かいことが気になってやるべきことができないこと ネ: がある		
		耳を塞ぐ、特定の音を嫌がる、特定の音を大音 ノ: 量にする、などの行動がある	<b>√</b>	(
			<b>√</b>	キラキラした刺激が好き(基本情報より)
感		+ 特定の感触に没頭する、極端に嫌がる、またはと: 感じていないような行動がある	<b>√</b>	公園の柵や水道を見ると即行動に移す
覚	感覚が敏感または鈍感	フ: おり食べる、など行動がある		<u>-</u>
		特定の臭いを嗅ぎたがる、極端に嫌がる、臭いで へ: 入れない場所がある、などの行動がある		1
		カルクル回る、ロッキングが多い、高い場所が好 ホ: き、不器用等、身体の動かし方に特徴がある	<b>√</b>	- 活動の途中公園の柵につかまり揺れていた
		C、小台出去、女体の割がし力に付扱がある		

で走って行く で走って行く 子がない 走る <u>をびを止められ自傷する</u> 行動に移れない られない か」と答える
子がない 走る <u>きびを止められ自傷する</u> 行動に移れない られない
子がない 走る <u>きびを止められ自傷する</u> 行動に移れない られない
子がない 走る <u>きびを止められ自傷する</u> 行動に移れない られない
走る <u>をびを止められ自傷する</u> 行動に移れない られない
をびを止められ自傷する 行動に移れない られない
行動に移れない
か」と答える
動に移す
で答えるだけ
どを自分でやめて次の活動に
止められて自傷をする
で情報より)
り揺れていた

# 氷山モデルシート ワークシート③

※ワークシート②「行動チェックシート」と関連

課題となっている行動

## 水遊びを止められて自傷をする

本人の特性
※ワークシート④「特性確認シート」と関連

環境・状況 <u>※ワークシート⑤「環境確認シート」と関連</u>

必要なサポート

※ワークシート⑦「強み確認シート」と関連 支援のアイデア

本人の強み → 活かせそうな場面や状況

	課題となっている行動(本人が困っている行動)『						
		背景となる特性		支援のアイデア			
社会性		1) 相手への関心が薄い	<b>√</b>	汲み取ってもらう、察してもらうではなく、			
	人や集団との関係に難し さがある	2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい		A) 具体的に伝える(見え方の視点・やりとりの 視点)			
		相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難し 3) い		。 誰にどう伝えたらよいかを具体的に伝える			
		4) 周囲で起こっていることへの関心が薄い		B) (見え方の視点・やりとりの視点)			
	状況の理解が難しい	周囲の様子から期待されていることを理解することが難し 5) い	<b>√</b>	「いつ」「どこで」「何を」の情報を見てわかる			
		6) 見えないものの理解が難しい	<b>√</b>	C) ように伝える (方法の視点・やりとりの視点)			
		7) 話し言葉の理解が難しい	✓	本人が理解できる見える情報(文章、単			
	理解が難しい	8) 一度にたくさんのことを理解するのが難しい		D) 語、絵、写真、シンボル、具体物など)で 伝える(やりとりの視点・見え方の視点)			
] 		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい					
ュ		10) 話し言葉で伝えることが難しい		本人が発信しやすいツールを(文章、単			
ケ	発信が難しい	11) どのようにして伝えたらいいか分からない	<b>√</b>	(E) 語、絵、写真、シンボル、具体物など)提供する(やりとりの視点・見え方の視点)			
シ		12) 誰に伝えていいか分からない					
ョン		13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい		】 _、視覚的なツールでやりとりができるように			
	やりとりが難しい	14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい		F) する(やりとりの視点・見え方の視点)			
		15) やりとりの量が多いと処理が難しい					
		16) 段取りを適切に組むことが難しい		本人に分かりやすく予定や変更を伝える			
	自分で予定を立てること が難しい	17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持ちにくい		(時間の視点)			
		18) 今やることを自分で判断することが難しい		 始まりや終わりを分かりやすいようにする			
想		19) 先の予測をすることが難しい		(時間の視点・場所の視点)			
像	変化への対応が難しい	20) 臨機応変に判断することが難しい		】 、 活動に意味や目的を持つことができる			
カ   		21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい		」・ <sup>1)</sup> 工夫をする(方法の視点)			
	物の一部に対する強い	22) 興味関心が狭くて強い		最初から正しい方法で行うことができるよう			
	興味	23) 細部が気になり違いに敏感		( J) に する (方法の視点)			
		24) 少しの違いで大きな不安を感じる					
		25) 聴覚の過敏や鈍麻がある	✓	K) 苦手な刺激を少なくするための配慮をする (場所の視点)			
		26) 視覚の過敏や鈍麻がある					
感	感覚が敏感または鈍感	27) 触覚の過敏や鈍麻がある	✓	好きな刺激、必要な刺激は保障する L) (IRTCONDE)			
覚		28) 嗅覚の過敏や鈍麻がある		「場所の視点)			
		29) 味覚の過敏や鈍麻がある					
		30) 前庭覚の特有の感覚がある					

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか(言葉・指さし・実物・紙に書いて等) 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると勘違いするような物はありますか 見えると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありますか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますか 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「柵でゆれる」か、 「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感触などが含まれていませんか その活動の目的(どうするのか、どうなったら終わるのかなど)は理解できていますか その他	どうなったら終わりかがわかりにくい 公園に何をしに行ったのかわからな い
音	その場所にはどんな音がしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか(あるいは暑かった・寒かった等) その気温は本人にとって快適なものですか	
湿度	その場所の湿度は何%くらいでしたか(あるいは蒸していた・乾燥していた等) その湿度は本人にとって快適なものですか	
臭い	その場所にはどんな臭いがしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
その他	その他本人が不安定になる要因になるかもしれないもの	

本人の強み(ストレングス)	活かせそうな場面や状況
<b>わかること・できること</b> 例)なくなったら終わり、ペットボトルのふたを開ける ハサミを使うのが上手 など ・長い距離でも歩くことができる ・お茶を見せるとベンチに座って飲むことがわかる ・絵本の「くるま」を見て「外出」するのだと理解したことがある	
<b>好きなこと(遊び方、過ごし方、キャラクターなど) やりたがること</b> 例)ハンモックで揺れる ○○のキャラクター ピッタリはまる 色を合わせる  ・キラキラするものが好き ・静かな部屋で一人で過ごす ・同じマークを見つけると重ねている ・ゆれる感覚に没頭することがある	<ul><li>・マークを使って活動の理解ができないか</li><li>・ゆれる感覚で適切な遊びを提供できないか</li></ul>
得意なこと (これには助けられているなど) 見方を変えれば得意かもしれないこと 例) 目的がわかれば待つことができる 変更は苦手だがいつもと同じことはできる ・ こちらの意図がわかれば素直に応じてくれる・ 人には関心がないが物には注目できることが多い	・物を使ってルールを伝えることはできないか ・タイマーで終わりを伝えられないか
その他	

#### 支援手順書/記録用紙

日付け	20〇〇年〇月×日	氏名	田中さん	記入者	支援員B
工程	本人の動き	支援	後者の動き・留意点	本人の様子(記録)	
事前準備			スケジュールに活動カードをセット。 お茶をカバンに入れる。		
スケジュール 確認	出発前に支援者と一 緒にスケジュール確認	活動カードを17で確認する。	さるようにスケジュールを示し、 つ1つ指差しして予定を最後ま できたらカバンを渡して出発す		
散歩	公園に向かって歩く	ない様に注意すぶつかりそうなスチャーで止ま 公園に近づくと 歩道の前で本	時は田中さんの前に出てジェ る様に促す。 まり出すことがあるので、横断 人の前に出て身体の前に手を 一で止まる様に促し、支援者	今回は	は記入しません。
公園	公園の入り口でスケ ジュール確認 ブランコで遊ぶ お茶を飲む	ドを外す)。 ブラン。 移った で うった で うった で が り、 かった が かった が かった が かった が かった が かった が かった が かった が かった が かった が かった が かった が が が が が が が が が が が が が が が が が が が	ュール確認(活動カードを外 い。 )活動を伝える。 K遊びを始めた時は、タイマー 、、田中さんに見える様にセット まい」と声かけ。 たら田中さんが水道を止める		
外食	飲食店に行き食事をする	前に出てジェス 者が安全確認。 店の前でスケシ す)。 メニュー表を見 すので、支援者 食事は見守り	ジュール確認(活動カードを外 せると、食べたいものを指差 が注文、購入する。	今回は	は記入しません。
帰宅	自宅に戻る		E認(活動カードを外す)。 ∪の様子を伝える。	今回は	は記入しません。

#### \*スケジュール確認の手順

- ・スケジュールカードを指差し、次の活動を単語で伝える
- ・活動場所に着くとカードを外しポケットに入れる
- ・次の活動を伝える際はスケジュールカードを指差し、単語で伝える

#### \*本人と関わる際の注意点

- ・声かけは最小限にする(声かけが多くなると混乱しやすいため)
- ・公園やお店の近くでは目的に向かって急に走り出すことあり
- ・事前にジェスチャーで止まる様に促し支援者が安全確認する

#### 観察者記録シート

グループ		配役	本人役:	支援者役:	観察者役:	
チェック項目				V	評価 コメント	
理解度	支援者は手	順書を理解し	、その通りに行って	こいるか		
	視覚的な手が	がかりの意味	を理解して関わって	こいるか		
	視覚的な手が	がかりに注目	させているか			
関わり方	過度な声かり	けは控えてい	るか			
	指示は1つす	「つ伝えている	らか			
			せて関われているか	b\ ?		
その他に領	<b>えづいたこと</b>	•				